

11月こあらぐみだよ！

N0.2 R6.11.28 高橋久美子

今月のねらいは、「保育士や友達と一緒にリズム遊びやごっこ遊びをして、表現する楽しさを味わう。」でした。発表会に向けての練習がスタートし、劇、踊り、合奏、歌の練習を毎日頑張っています。今回は、友達と教え合ったり、声を掛け合ったりしながら練習している様子をお伝えします。

～どんな音がするのか？～

合奏で演奏する楽器を決めるため、鈴、タンバリン、カスタネットを見せると、「これはどんな音がするのか？」と興味津々の子ども達。音の違いを聞いて、「どれがいいかな」と、どの楽器にしようか悩んでいました。



合奏で使う楽器は決まりましたが、他の楽器も演奏してみたいという声もあり、「あわてんぼうのサンタクロース」に合わせて、好きな楽器を鳴らしてリズム遊びを楽しみました。



友達を、「一緒にやろう。」と誘い合いながら、合奏の練習にも取り組んでいます。



練習を重ねるごとに、自分が出るタイミングやセリフを覚え、保育士が教えなくても自然とセリフが言えるようになってきました。



なかなかセリフが言えずにいる子には、周りの友達がセリフを教えてあげたり、「頑張って～」と声をかけたりしています。友達と教え合い、励まし合う姿が素敵だなと思います。

～劇の練習～



劇の中で繰り返す歌を、大きな声で歌ってくれるようになってきました。



歌もセリフも、初めは小さな声でしたが、練習しているうちに、だんだんと大きな声に変わってきました。



“みんなで頑張ろう”と声をかけると、「お母さんたちに褒めてもらうんだ。」とはりきって練習している子ども達。温かく見守っていきたいです♪